

2009年8月3日

極薄ガラスリボンを開発—薄さ 5 μ m から 50 μ m に対応

日本電気硝子株式会社(本社:滋賀県大津市 社長:有岡雅行)は、リボン状になった薄さ 5 μ m ~50 μ m のガラス<ガラスリボン>の開発に成功しました。幅は 0.5mm~5.0mm、長さは 100m 以下で、ご要望に合わせて対応できます。

ガラスリボンは非常に薄いため、樹脂フィルムのように曲げたり、巻いたりすることが可能です。ガラス表面は無研磨にもかかわらず、非常に平滑です。このガラスリボンの特長は、両側面の端部(両端)が写真のように丸みを帯びているため、曲げやねじりに強いことです。

日本電気硝子は超薄板ガラスの開発・製造に取り組んでいますが、この度、延伸成形技術を応用して、リボンという新たな形状の極薄ガラスの成形に成功しました。

ガラスは化学安定性、耐熱性、光学特性、ガスバリア性、電気絶縁性など、優れた特性を持っていますが、極薄のリボン状に成形することで、フレキシビリティや加工性の良さが加わりました。リボンに巻きつけて収納することができ、取り扱い性にも優れています。

電子・光通信デバイスやディスプレイ分野をはじめ、さまざまな用途展開が期待できます。

■ 寸法

- ・厚さ : 5 μ m~50 μ m
- ・幅 : 0.5mm~5.0mm
- ・長さ : 100m 以下

(ご要望に合わせて対応します。)

■ 汎用性(用途や使用環境に合ったガラス材質面での対応)

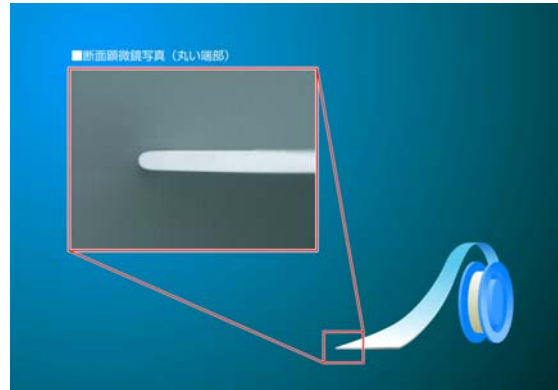
ガラスリボンの材質は、用途や使用環境・条件により、対応が可能です。

(写真のガラスリボン材質はホウ珪酸ガラス)

以上



ポビン巻きガラスリボン



断面顕微鏡写真(丸い端部)

(リリース内容に関するお問い合わせ先)

日本電気硝子株式会社

総務部 広報担当 (松田) 電話 : 077-537-1861

(製品に関するお問い合わせ先)

日本電気硝子株式会社

電子部品事業本部営業部 (奥田)

電話 : 077-537-8767 FAX : 077-537-8768

E-Mail : sokuda@neg.co.jp